

生きる力

くり返し共に行動しよう

山桜200本、こぶし100本、夏椿190本、イロハモミジ200本、藪椿150本、アラカシ100本、朴ノ木50本等々が植樹された森をご存じですか？そこは鹿野オートキャンプ場前の渋川を下った所(中央地図参照)にあります。市有地で右の様な看板が設置されている。最近、森のなかの道が草刈り整備されて20日にはスニーカーで歩きました。きちんと開閉すれば誰でも見学できます。私はその森の存在を「天神山にもみじを植えよう」に参加して初めて知りました。もみじの植樹終了後、かの地区夢プランのいきいき自然のメンバーの方が



鹿野地域一丸の取組みとなる

鹿野小学校前、旧栢自転車店の跡地が様変わり。その他にも地域内(13ヶ所)に樹木とベンチが設置された。目的は何だろうと思いついた。この取組みをされているのは「鹿野風」プロジェクト、代表は福田清治氏。この四月から五月末まで個人のお庭を一般公開する「里山オープンガーデン」も初めて開催。山野草のエキや漢陽寺を含めて地域内の団体や個人所有の庭、20ヶ所が開放されて見学することが出来ます。3月16日、そのメンバーの皆さんで下見会を行われました。結果、素敵で自慢の鹿野を再発見、その開催へ自信を深められたようです。豊かな自然をいかし、緑と花の力で次世代の人が鹿野で暮せる環境を創る。自然、癒しを求めて来られる都会の人々を多く呼び込みカフェ等の起業家を生む。その起業によって鹿野地域内の人モノ金を循環させる。そんな青写真を描いておられます。植樹ベンチ設置もオープンガーデンもその為の取組み。すごいのは市の資金支援を受けずに実行されていること。資金は国土緑化推進機構、都市緑化機構など4団体から提供を受けられている。資金提供があるのは独自の青写真、構想ゆえの事とも語られました。長年、目立たずにコツコツと植樹してきた。けれど、今年からチラシ折込みなどでこの活動への鹿野の方々の理解を深める。さらに応援して頂けるように積極的に働きかけるそうです。地域一丸の取組みとなるように祈っています。

第 65 号

令和2年4月10日
文責発行：中西秀幸
〒745-0302
周南市鹿野上 3217 番地
TEL 0834(68)2106
FAX 0834(68)2103

ご案内して下さいました。いきいき自然には取組みの一つとして「森の学校」をつくるがあります。この森をどう活用したら良いかアイデアを募集しておられます。アイデアをひらめかれた方はコアプラザかの拠点まで提案されたら喜ばれることでしょうか。ちなみに、植樹されてから十数年、大きな木になるにはもう少しの経過が必要だと思われました。森の前の渋川はシーズンになると蛍が舞い、対岸からみると幻想的でロマンティックだど一緒にした女性が教えて下さいました。ところで天神山のもみじの植樹。天候にも恵まれて、36名余りの大勢の方々にご参加。鹿野地域外から



上市の前年度の事業報告、新役員を紹介する会合に21日出席。和式トイレの洋式化、座卓の廃止、班編成を4班から3班に少なくするなど2年度事業計画として報告された。全ての背景に高齢化と人口減少がある。この二つはこのままだとさらに進みます。そうならない様に手を打つが最善、次善は今から確り想定してそれらに対応できるように準備しておくことですね。

のご参加もありました。予定終了時間よりも大幅に早く植樹完了。植樹された紅葉が見応えのあるものになりました。何歳になるかと訊ねられ、その歳まで長生きしたいと答える。念のため翌日、孫を天神山に連れて行き、この紅葉がお爺ちゃん植えた木だから大人になつたら見に来てねとお願ひした。植樹された森、今回のもみじが鹿野の価値を高めるには時間と工夫が必要だけれど、鹿野の将来を危惧される方々が集い共に作業をする。その共に行動しようと思つています。



しゅうなんメール転載

鹿野総合支所から、鹿野地区の公共施設等の閉館についてお知らせします。4月6日に周南市において新型コロナウイルスの感染者が確認されたことから、市が管理を行っている施設について、感染拡大防止のため、5月10日(日)まで閉館等の措置を行うこととなりました。このため、鹿野地区内下記の下記の施設においても、閉館等の対応を行っておりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

(閉館等の措置を実施する施設)
・コアプラザかの・鹿野子育て支援センター・鹿野図書館・長野山緑地等使用施設・せせらぎ・豊鹿里パーク・あぐりハウス・金峰社の里交流館・鹿野高齢者生産活動センター・石船温泉憩の家・鹿野プール・鹿野庭球場・鹿野総合体育館・鹿野山村広場・大潮田舎の店(貸館部分のみ閉館)
発信者 鹿野総合支所地域政策課
電話番号 0834(68)2331

周南掃除に学ぶ会

3月、コロナ感染の不安のある中、危険と感じられる方は不参加で構いませんと常連の方には案内。一人での掃除になるかもしれないと思いつつの開催でした。結果、全員が参加。仲間への感謝を新たにしました。4月は断腸の思いですが中止します。さすがに市内でコロナ感染者が発生している状況での開催は無謀すぎると、判断させて頂きました。よろしくご理解とご協力をお願い致します。

俳句等投稿のお誘い

俳句、川柳、短歌等をこの紙面で発表しませんか？同級生に薦められて俳句の様なものを昨年暮れから詠むようになりました。季節の変化に敏感になれる。素直にもなれる。他人の句を読めば思いやりの心を育められるように思えます。きつと皆さんで分かちあう意味もある。お待ちしています。